

第37期全国青年ジャンボリー便り vol2

37期の全国ジャンボリーは2017年9月に福島で開催予定です。
 実行委員長が待ちにまった第2回実行委員会が10月8～10日に東京・府中で行われました。

【第2回実行委員会獲得目標】

- ① 福島について知ろう
- ② JBメンバーとなかを深めよう
- ③ 37期JB活動のイメージをふくらませよう

集まってきましたよー！



【1日目】

1. 今期の実行委員選出状況の報告、第4回事務局会議報告

実行委員・事務局員選出状況

全国実行委員		全国事務局員		
北海道・東北	5名	北海道・東北	未選出	
北関東甲信越	4名	福島	国井綾	★実行委員長
関東	2名	福島	佐々木崇志	★現地事務局長
東海北陸	4名	群馬	志村直哉	
近畿	2名	神奈川	伊豆明紀美	
中国四国	4名	愛知	寺井真一	★全国事務局長
九州沖縄	7名	福井	満田康介	
		奈良	西濃絢恵	
		愛媛	一色理恵子	
		福岡	馬場笑里	
計28名		計9名		

第4回事務局会議では、まず全日本民医連理事会報告、評議委員会方針案の報告、37期JBの現況、現地の状況などの報告がありました。その後、奨学金の映像学習、第36回JBの振り返りを行い、37期の今後の活動内容の相談に入って1日目終了。2日目は行動提起について話し合い、第2回実行委員会の中身を練り上げました。

2. 学習企画①クローズアップ現代「奨学金破産」の衝撃(前編・後編)のDVD視聴

身近な問題の深刻さに衝撃を受けました。感想は下記に抜粋して記載します。

- ・自分や、周りの友人にも奨学金を借りている人がいて他人事ではないと感じた。
- ・お金のあふなしに関わらず学べる環境を作る、貸与型の奨学金ではなく給付型の奨学金を創設、増やすなど学びの環境を整えていくことを国が位置づけて行っていく必要がある

3. 第36回JB期の振り返り

前回岡山JBを経験した寺井事務局長より、前期のジャンボリー活動の紹介がありました。
 初参加の方でも、なんとなく雰囲気伝わったでしょうか？



Happy Birthday ViVi ♪

【2日目】

4. 学習企画②「福島の実況」 福島県民医連事務局長 鈴木 隆夫氏

鈴木さんからは「福島の実況」ということで、東日本大震災・原発事故からの5年半のたたかいについて報告がありました。まだまだ収束にはほど遠い実況や、そのなかで福島で生きる県民の思いを、ひとりの県民として話してくださいました。また、福島に民医連が誕生したこととの歴史的背景や意義に触れ、民医連職員としてどう立ち向かっていくか、考えさせられるような内容だったと思います。



5. 今期のJB活動のスケジュール、福島Jジャンボリーのイメージづくり

次第に疲労の色が見え始めてきた2日目午後は、今期のJBについてイメージをふくらますべ各班・全体で話し合いました。JBでやりたいことや学びたいこと、キーワードなどにして、3日目につながるような話し合いができました。

【3日目】

3日目は第2回実行委員会の総まとめ。前日までの各班の話し合いの内容などを確認し、次回実行委員会までに行動提起のたたき台を事務局で作成することになりました。

その後、だんだん閉会に。最後は参加者一人ひとりが発言し、第2回実行委員会の感想やJBへの思いをみんなで共有しました。



【今後の予定】

第3回実行委員会は、2016年12月10日(土)～12日(月)に船橋で開催される予定です。ますます実行委員のメンバーが増えて盛り上がること間違いなしですよ！



おうちに帰るまでが実行委員会(o・o)/